

2022年度 総務室 総務運営委員会 方針（案）

委員長／青山 康平 副委員長／京屋 雅翔 委員会幹事／小牟田 翔吾 島津 悠

委員長 青山 康平

1 函館青年会議所は、明るい豊かな社会を実現することを理念に会議を通じて日々活動し
2 てまいりましたが、変化の激しい現代において、今まで積み上げてきた組織運営や組織の
3 活動に新たな方法を取り入れる時期を迎えています。今後も継続的に地域社会に貢献でき
4 るよう、持続可能な組織運営が不可欠であり、組織を構成する会員の進化を促すことで
5 できる組織内の環境を作り上げる必要があります。

6 まずは、定款第15条の定めを通り年2度の定時総会を遂行するために、綿密な事前準
7 備を行い、会員に対して総会での議事の意図を事前に周知徹底して会員の出席促進と委任
8 状回収を実行することで、総会の決議が確実に行われるようにします。そして、青年会議
9 所の本質である会議の質の向上のために、WEB会議やWEB例会で感じたデメリットの
10 解消を行い、現状維持の会議運営の在り方の見直しと新たな設備投資をすることで、オン
11 ラインやハイブリッドで行う会議の有用性の向上を目指します。さらに、組織が一体とな
12 る場である例会を良い環境にして共に成長できる場とするために、会場設営やセレモニー
13 運営などの下支えを行い、各委員会開催の例会をバックアップすることで、共に高め合い
14 感謝し合える組織を作ることができるよう努めます。また、会員一人ひとりが函館青年会
15 議所の運動に前向きになる契機とするために、各会員に年間を通しての目的意識を持って
16 もらうよう働きかけ、年間の活動を振り返り実績や功績を称え合うことで、会員が輝ける
17 場の提供と個々の成長の機会を促します。

18 時代が変わる中でも、青年会議所の本質である会議と会員の在り方を模索した我々は、
19 組織構成の要である人材が進化する環境を形成し、持続可能な組織運営を実現できたこと
20 により、末永く地域に貢献することのできる団体としての歩み続けることができます。

21

22

事業計画

- 24 1. 1月新年定時総会の運営
- 25 2. 7月臨時総会の運営
- 26 3. 9月定時総会の運営
- 27 4. 11月例会（会員褒賞大会）の運営
- 28 5. 各会員及び出向者への協力
- 29 6. 各種大会・会議への参加
- 30 7. 新入会員の拡大
- 31 8. 理事会の運営
- 32 9. 各例会のセレモニー運営
- 33 10. 各委員会の担当例会への協力

34

35 [年間事業フレーム](#)